

令和3年9月10日  
(独)家畜改良センター  
熊本牧場

## オーチャードグラス新品種「那改1号」の展示について

海外からの導入後、国内で広く栽培されている寒地型牧草「オーチャードグラス」は、近年の猛暑による「夏枯れ」、秋の収量低下、株の衰退と草地の劣化が問題となっています。

あらたしんじ

このため、独立行政法人家畜改良センター熊本牧場(場長:新晋二)は、有明海沿岸に自生するオーチャードグラスに着目し、(国研)農業・食品産業技術総合研究機構との協力により、夏枯れに強い新品種「那改1号」を育成し、品種登録の出願を行いました。

「那改1号」は、生産性向上と栽培適地の拡大が可能であり、飼料自給率向上に寄与することが期待されます。

家畜改良センターでは、「那改1号」の原種子増殖と並行して、(一社)日本草地畜産種子協会九州試験地に実証展示ほを設置し、来場される方々に「那改1号」と対象品種「アキミドリⅡ」を比較して頂いております。視察を希望される場合は、当场種苗課までお問い合わせください。



(一社)日本草地畜産種子協会九州試験地にて開催されました「ソルガムに係る実証展示(令和3年9月9日)」にて、オーチャードグラス「那改1号」の品種特性を説明。